

**施設カルテ**  
(1)施設基本情報シート

平成29年度

1.台帳番号	8350	3.利用用途別分類	書庫・倉庫		
2.施設名	選挙管理委員会倉庫	4.利用圏域別分類	広域・市域		
5.所在地(町名・番地)	吉村町500-5	15.設置根拠法令			
6.バス停	引土街区公園前(130m)	16.設置条例			
7.開設年月日	平成8年2月29日	17.市の計画	現状のまま当面は存続する		
8.施設運営形態(指定管理者)	直営	18. 外観	 		
9.指定管理期間					
10.用途地域	第二種中高層住居専用地域				
11.財産区分	公用				
12.施設概要 (設置の経緯や背景、施設の特徴や必要性など)	選挙機材を保管するための倉庫として利用している。現在、3棟の建物で構成されている。	19. 内部	 		
13.主な利用者	市職員				
14.利用者駐車可能台数	10台	20.避難所の指定(標高)	— 5.00 m		
21.投票所の指定	無				
22. 土地情報	土地面積	962.72 m <sup>2</sup>			
	現況地目	宅地			
	土地所有形態	所有			
	借受面積	0.00 m <sup>2</sup>			
23. 利用情報	(区分・単位)	—		—	
	—	—	前年比%	—	前年比%
	—	—	—	—	—
	—	—	—	—	—
	—	—	—	—	—
24. 建物情報	総延床面積	685.46 m <sup>2</sup>			
	取得価額計(開始時簿価計)	18033千円 (—)			
	階数・構造(主たる建物)	地上2階・LG・軽量鉄骨			
	建築年(主たる建物)	1996年			
	法定点検(主たる建物)	未対象			
	建物所有状況	市有物件			
	借受面積	0.00 m <sup>2</sup>			
	耐震対応(主たる建物)	対応済			
	未利用スペース	0 m <sup>2</sup>			
	25. 収入	(区分・単位)	平成28年度決算		平成27年度決算
千円			前年度比%	千円	前年度比%
市の収入計① (②+③)		0	—	0	—
使用料(減免後)②		0	—	0	—
その他③		0	—	0	—
<<参考>> 使用料減免額④		0	—	0	—
指定管理者の収入計⑤		0	—	0	—
指定管理料⑥		0	—	0	—
利用料金収入		0	—	0	—
自主事業収入		0	—	0	—
その他収入	0	—	0	—	
収入合計⑦	0	—	0	—	
26. 支出	(区分・単位)	平成28年度決算		平成27年度決算	
		千円	前年度比%	千円	前年度比%
	市の支出計⑧ (指定管理料除く)	1,323	131.0	1,010	—
	施設のコスト	573	220.4	260	—
	事業のコスト	0	—	0	—
	人に係るコスト	750	100.0	750	—
	指定管理者の支出計⑨	0	—	0	—
	施設のコスト	0	—	0	—
	自主事業以外のコスト	0	—	0	—
	自主事業のコスト	0	—	0	—
人に係るコスト	0	—	0	—	
支出合計⑩	1,323	131.0	1,010	—	
27.使用料減免割合(%) (④÷(②+④))	—		—		
28.工事請負費・修繕費	229	—	0	—	
29.施設経営における実質的な収入(⑦-⑥)	0	—	0	—	
30.指定管理者の収支差引 (⑤-⑨)	0		0		
	—		—		
31. 市負担	市負担額⑪ (⑧-①+⑥)	1,323	131.0	1,010	—
	市負担割合(%) (⑪÷⑩)	100	100.0	100	—
32.施設所管課	選挙管理委員会事務局	33.施設主管課	選挙管理委員会事務局		

(2)施設評価シート

1.台帳番号	8350	3.利用用途別分類	書庫・倉庫			
2.施設名	選挙管理委員会倉庫	4.利用圏域別分類	広域・市域			
5.基礎評価						
評価指標	A: 品質:平均点以上、供給・財務:平均点以上					
	B: 品質:平均点未満、供給・財務:平均点以上					
	C: 品質:平均点以上、供給・財務:平均点未満					
	D: 品質:平均点未満、供給・財務:平均点未満					
	品質評価の評価(偏差値)		50.5			
	供給評価・財務評価の評価(偏差値)		-			
① 品質評価	劣化度点数(棟平均)の評価が低い。 バリアフリー未対応(棟平均)の評価がかなり低い。	指標の結果	評価指標	平成28年度	偏差値	平均
			築年数(棟平均)	13.300 年	60.5	25.800 年
			劣化度点数(棟平均)	3.000 件	44.5	1.900 件
			耐震対応(棟平均)	5.000 点	54.9	4.700 点
			クレーム点数	5.000 点	55.3	4.500 点
			バリアフリー未対応(棟平均)	2.700 件	37.5	0.900 件
	評価値		50.5			
② 供給評価		指標の結果	評価指標	平成28年度	偏差値	平均
			建物1㎡当たりの利用量率		人	人
			建物1㎡当たりの利用量率		台	台
			土地1㎡当たりの利用量率		人	人
			市負担額千円当たりの利用量			
			評価値		#DIV/0!	
③ 財務評価		指標の結果	評価指標	平成28年度	偏差値	平均
			市負担割合	100.000 %	-	- %
			市負担額(ソフト)前年度比	108.300 %	-	- %
			建物1㎡当たりの市負担額	1.930 千円	-	- 千円
			土地1㎡当たりの市負担額			千円
			利用量当たりの市負担額		千円	千円
	評価値		-			
品質評価の分布図			供給評価・財務評価の分布図			
	品質評価(横) / 供給・財務評価(縦)	供給評価(横) / 財務評価(縦)				

## (2) 施設評価シート

施設評価(H29)		平成29年度	
台帳番号	8350	利用用途別分類	書庫・倉庫
施設名	選挙管理委員会倉庫	利用圏域別分類	広域・市域
1	基礎評価の分析(総括)	供給評価及び財務評価の偏差値は計算されていない。 品質評価は平均点以上であった。	
2	品質評価分析 ※平均点未満の評価指標、平均点未満の原因等	【評価指数】劣化度点数(棟平均)【原因】建物内・外部にひび割れ等の劣化が見られる。 【評価指数】バリアフリー未対応(棟平均)【原因】選挙管理委員会倉庫として使用しており、市職員のみしか利用していないのでバリアフリー化していない。	
3	供給評価の分析 ※平均点未満の評価指標、平均点未満の原因等	なし	
4	財務評価の分析 ※平均点未満の評価指標、平均点未満の原因等	なし	
5	定性的な要素の分析(総括)	選挙資材用倉庫は当施設のみである。	
6	半径1km以内にある近隣施設の有無。有の場合は施設名	天神前街区公園、江田原ふれあい広場、浮之城街区公園、新城街区公園、櫛保育所、櫛中学校、櫛地域事務所、櫛公民館、櫛小学校、北消防署東分署、宮崎東諸県広域防災センター、引土街区公園、江平東街区公園、下原ふれあい広場、宮崎東地区交流センター、下原町自転車保管所、下原町第2自転車保管所、宮崎市介護認定審査室、下原街区公園、宮崎市男女共同参画センター、宮崎市櫛児童センター	
7	利用圏域内にある市の類似(利用用途別分類が同じ)施設の有無。有の場合は施設名	なし	
8	利用圏域内の県、民間の類似(利用用途別分類が同じ)施設の有無。有の場合は施設名	なし	
9	防災対策施設としての位置づけの有無。有の場合は内容	なし	
10	交通事情(幹線道路および公共交通機関)の状況	国道10号線から東に約1.5kmに位置する。	
11	施設の所在地付近における現在人口および将来人口の動向	宮崎市全体 【現在の人口】399,979人(平成28年10月1日現在 現住人口) 【将来の人口】355,433人(平成52年10月1日時点 国立社会保障・人口問題研究所推計値)	
12	将来の修繕更新に係る見込み(建て替えの時期・事業費(概算))	【建て替えの時期】2040-2050年代 【建て替えの事業費(概算)】1.2億円程度	
13	その他総合評価に勘案すべき事項(包括外部監査の結果・対応、他自治体との比較など)	なし	

## (2) 施設評価シート

施設評価(H29)			平成29年度
台帳番号	8350	利用用途別分類	書庫・倉庫
施設名	選挙管理委員会倉庫	利用圏域別分類	広域・市域
14	総合評価(案)(総括)	建物の評価(案)及び機能の評価(案)はそれぞれ「継続」とし、「総量の最適化」の取組みとして、建物の将来の修繕更新費用を削減するため計画的な保全に取り組む。	
15	建物の評価(案) ※継続、改修・更新、処分(廃止、売却・譲渡、貸付)から選択	継続	
16	建物の評価(案)の理由	評価が平均点以上であるため。	
17	将来の修繕更新費用を削減する具体的な取組(案) ※15が「処分」以外のとき	建物の計画的な保全に努める。	
18	機能の評価(案) ※継続、改善、統合・集約、変更、移転、廃止から選択	継続	
19	機能の評価(案)の理由	選挙資材用倉庫は当施設のみであり、他施設との統合はできない。	
20	将来の市負担額(ソフト)を削減する具体的な取組(案) ※18が「廃止」以外のとき	当施設かかる経費は光熱水費と人件費のみで、最低限の費用であるため、削減は難しい。	
21	経営の方向性(案) ※「総量の最適化」、「質の向上」、「投資の厳選」を踏まえた利用用途別分類の経営の方向性	機能の統合・集約、民間への売却・譲渡・貸付を進め、施設の数・面積を削減する。	
22	アンケート(市民)	【パブリックコメント】意見なし	
24	アンケート(施設利用者)	対象外	

## (2) 施設評価シート

施設評価(H29)			平成29年度
台帳番号	8350	利用用途別分類	書庫・倉庫
施設名	選挙管理委員会倉庫	利用圏域別分類	広域・市域
26	総合評価(総括)	建物の評価及び機能の評価はそれぞれ「継続」とし、「総量の最適化」の取組みとして、建物の将来の修繕更新費用を削減するため計画的な保全に取り組む。	
27	建物の評価 ※継続、改修・更新、処分(廃止、売却・譲渡、貸付)から選択	継続	
28	建物の評価の理由	評価が平均点以上であるため。	
29	将来の修繕更新費用を削減する具体的な取組 ※28が「処分」以外のとき	建物の計画的な保全に努める。	
30	機能の評価 ※継続、改善、統合・集約、変更、移転、廃止から選択	継続	
31	機能の評価の理由	選挙資材用倉庫は当施設のみであり、他施設との統合はできない。	
32	将来の市負担額(ソフト)を削減する具体的な取組 ※31が「廃止」以外のとき	当施設かかる経費は光熱水費と人件費のみで、最低限の費用であるため、削減は難しい。	
33	経営の方向性 ※「総量の最適化」、「質の向上」、「投資の厳選」を踏まえた利用用途別分類の経営の方向性	機能の統合・集約、民間への売却・譲渡・貸付を進め、施設の数・面積を削減する。	